

中圧用キラルカラム

カラム名	内径(mm)	長さ(mm)	粒子径(μm)	充填剤量(g)	製品コード	価格(税別)
CHIRALFLASH® IA	30	100	20	40	80M73	¥300,000
CHIRALFLASH® IC	30	100	20	40	83M73	¥300,000
CHIRALFLASH® ID	30	100	20	40	84M73	¥300,000
CHIRALFLASH® IF	30	100	20	40	86M73	¥300,000



分離検討用 HPLC カラム

品名	内径(mm)	長さ(mm)	粒子径(μm)	製品コード	価格(税別)
CHIRALPAK® IA(20μm)	4.6	100	20	80223	¥80,000
CHIRALPAK® IC(20μm)	4.6	100	20	83223	¥80,000
CHIRALPAK® ID(20μm)	4.6	100	20	84223	¥80,000
CHIRALPAK® IF(20μm)	4.6	100	20	86223	¥80,000



インジェクションカラム

品名	内径(mm)	長さ(mm)	本数	製品コード	価格(税別)
インジェクションカラム S	15	44	10	00M01	¥10,000
インジェクションカラム M	20	75	10	00M02	¥20,000
インジェクションカラム L	26	80	10	00M03	¥30,000

カラム栓 インジェクションカラム用

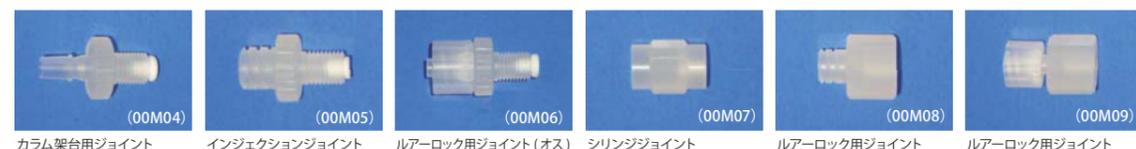
品名	製品コード	価格(税別)
カラム栓 S	00M10	¥13,000
カラム栓 M	00M11	¥18,000
カラム栓 L	00M12	¥40,000

CHIRALFLASH® カラム用ジョイント

品名	仕様	製品コード	価格(税別)
カラム架台用ジョイント	1/4-28UNF	00M04	¥5,200
インジェクションジョイント	1/4-28UNF	00M05	¥4,500
ルアーロック用ジョイント(オス)	1/4-28UNF	00M06	¥4,800
シリンジョイント	1/4-28UNF	00M07	¥3,800
ルアーロック用ジョイント[ルアーロック用中間コネクター(メス)]	1/4-28UNF	00M08	¥4,200
ルアーロック用ジョイント[ルアーロック用中間コネクター(オス)]	1/4-28UNF	00M09	¥5,200

カラムホルダー インジェクションカラム用

品名	製品コード	価格(税別)
カラムホルダー S	00M13	¥2,000
カラムホルダー M	00M14	¥2,200
カラムホルダー L	00M15	¥2,500



2L-ChiralTLC®

カラム名	サイズ(mm)	枚数	製品コード	価格(税別)
2L-ChiralTLC® 4 types	200×100	4枚	4ST4A	¥80,000
2L-ChiralTLC® IA	200×100	2枚	80T2A	¥45,000
2L-ChiralTLC® IC	200×100	2枚	83T2A	¥45,000
2L-ChiralTLC® ID	200×100	2枚	84T2A	¥45,000
2L-ChiralTLC® IF	200×100	2枚	86T2A	¥45,000



※4 types は IA, IC, ID, IF です。

お問合せ方法

下記に直接お電話していただくか、ダイセル キラルカラムHP <http://www.daicelchiral.com/> のお問い合わせフォームまたは chiral@jp.daicel.com からお問い合わせ下さい。

株式会社ダイセル CPIカンパニー

東日本：〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル14F
TEL: 03-6711-8222(直) FAX: 03-6711-8228
西日本：〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ20F
TEL: 06-6342-6161(直) FAX: 06-6342-6168
<http://www.daicelchiral.com/> E-mail: chiral@jp.daicel.com
アメリカ問い合わせ先 E-mail: chiral@chiraltech.com
ヨーロッパ問い合わせ先 E-mail: cte@chiral.fr
アジア問い合わせ先 TEL: +65-6327-2038 (シンガポール)
TEL: +86-21-5046-0086 (中国)
TEL: +91-40-2348-0103 (インド)

中圧用キラルカラム

CHIRALFLASH® IA/IC/ID/IF & 条件検討用キラルTLC 2L-ChiralTLC® IA/IC/ID/IF

新しいキラル分取スタイルを実現しました。

中圧用キラルカラム

高性能エコカラム

高性能球状シリカゲル(20μm)をベースにしており、ハロゲン系溶媒でも繰り返し使用可能です。

簡単接続

全ての中圧クロマト装置に対応した接続部品を用意しております。また、必要に応じてインジェクションカラムもご用意しております。

分離検討用 HPLC カラム

分離検討用 HPLC カラム(20μm、4.6×100mm)で簡単に CHIRALFLASH® の分離条件検討ができます。

2L-ChiralTLC®

キラル層とシリカ層を2層にすることで、UVでのサンプル検出を実現しました。

2L-ChiralTLC® を用いる事で手軽に分取条件を設定する事が可能になりました。

現在市販されている中圧カラム CHIRALFLASH® IA/IC/ID/IF で使用できるよう、各種ラインナップを取り揃えています。

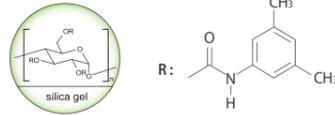


CHIRALFLASH® IA/IC/ID/IF

カラムの仕様

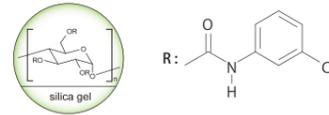
CHIRALFLASH® IA

カラムエンド：1/4-28 UNF メス
不斉識別剤：Amylose tris(3,5-dimethylphenylcarbamate)
粒子径：IA 20 μm



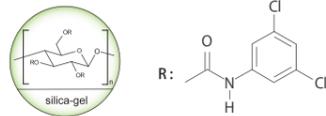
CHIRALFLASH® ID

カラムエンド：1/4-28 UNF メス
不斉識別剤：Amylose tris(3-chlorophenylcarbamate)
粒子径：ID 20 μm



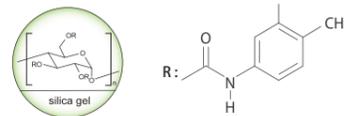
CHIRALFLASH® IC

カラムエンド：1/4-28 UNF メス
不斉識別剤：Cellulose tris(3,5-dichlorophenylcarbamate)
粒子径：IC 20 μm



CHIRALFLASH® IF

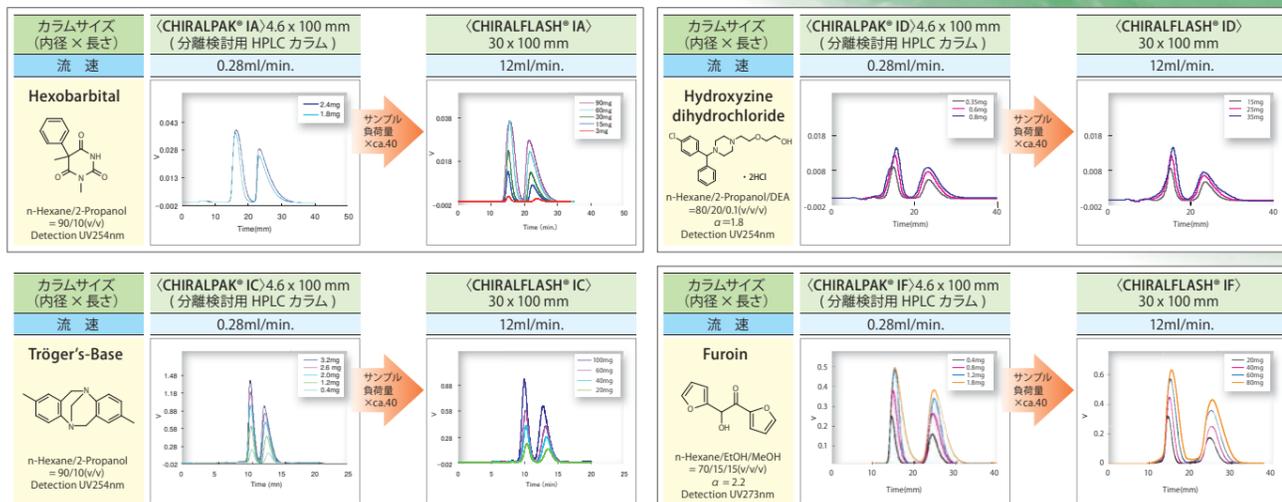
カラムエンド：1/4-28 UNF メス
不斉識別剤：Amylose tris(3-chloro-4-methylphenylcarbamate)
粒子径：IF 20 μm



※注意事項
 ・エンドキャップを開けないで下さい。分離に影響する恐れがあります。
 ・最大圧力 (1.5MPa) を超えるようであればポンプを停止して下さい。
 ・本カラムは試験研究用途のみでご利用下さい。本カラムを使用して分取したサンプルを人体への投与を目的として使用しないで下さい。
 ・カラムをお使いの際は、分取操作を行う前に十分な量の移動相 (300 ml ~ 600 ml 程度) でエージング操作を行って下さい。一般に DL 分離では、グラジエント操作は特に必要なくイソクラティックの条件にてご利用可能です。
 ・逆流を実施する場合には、推奨流量以下の低流量で徐々に通液して下さい。カラムを落下させるなどして強い衝撃を与えたり、カラムを分解しないで下さい。破損や分離性能の悪化を招く恐れがあります。

カラムサイズ	内径 × 長さ (mm) 外径 × 長さ (mm)	30 × 100 38 × 150
材質	—	フッ素系樹脂
充填剤	種類 充填剤量 (g)	IA 20 μm, IC 20 μm, ID 20 μm, IF 20 μm 40
ベッドボリューム	mL	50
耐圧	MPa	最大圧力 1.5
推奨流量	mL/min.	12
サンプル負荷量	—	数十 mg ~ 数百 mg
移動相	炭化水素系、アルコール系、酢酸エチル、THF、ハロゲン系	
保管方法	1週間以上使用しない場合はエタノール置換して保存して下さい。	

分離例



2L-ChiralTLC® IA/IC/ID/IF

TLCの仕様

サイズ：幅 × 長さ	200mm × 100mm
層厚み	約 270 μm
粒子径	キラル充填剤：20 μm
スポッティング推奨量	1 ~ 5 μL
検出方法	UV254nm の照射で発色する蛍光剤 (マンガン活性化ケイ酸亜鉛) をシリカゲル中に含有しています。サンプルをスポット (影) として確認する事ができます。

※注意事項
 ・展開相 (移動相) に使用する溶媒の種類によっては、展開の際に層の剥がれが生じる場合がございます。
 ・指などでプレート表面を強く押さえたり、擦り付けたりしないで下さい。ドット上のシリカゲルコートが剥離する恐れがございます。
 ・特に TLC プレートを切断する際には、層表面に直接触れないよう養生する事をお奨め致します。

使用方法

サンプル評価

調製したサンプル溶液 (試料) を TLC 表面の分離層にアプライ (スポッティング) します。スポッティングは、アプライゾーン上 (プレート下端から約 10mm の位置) に行ってください。あらかじめ TLC の上部にスポットを行い、展開する前に UV を照射し、スポットが検出できるかどうか確認することをお勧めします。

酸性サンプル・塩基性サンプルを評価する場合

酸性サンプル・塩基性サンプルの分離では、非特異的な吸着の影響により、分離スポットがテーリングする場合がございます。上記のサンプルをご使用の際は、下記操作の実施をお奨め致します。
 1. 展開溶媒に酸 (酢酸など)、塩基 (ジエチルアミンなど) を 0.1vol% 程度加えて下さい。
 2. 事前に 2L-ChiralTLC® をご使用する展開溶媒に 1 分程浸した後、乾燥させることで、2L-ChiralTLC® に履歴を付与します。
 3. 履歴を付与したプレートを用いて、ご使用する展開溶媒を用いて、サンプルの展開操作を行います。

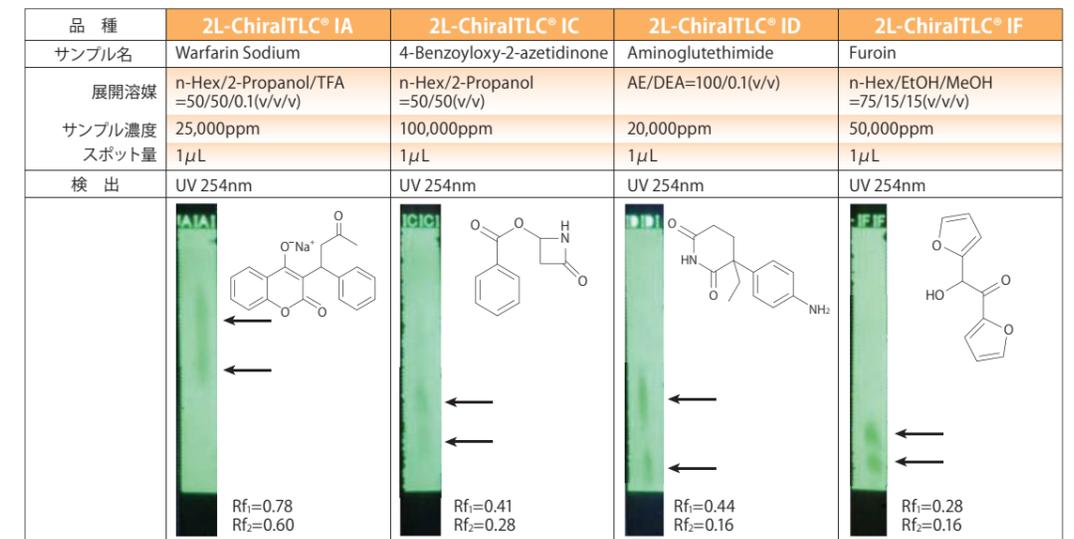
サンプルスポットが確認しにくい場合

2L-ChiralTLC® 表面に適当な溶媒 (例：エタノール) を噴霧した後、再度乾燥させてから UV を照射することでスポットが確認しやすくなります (噴霧の際は、付属の噴霧器をご使用下さい。)

UV 吸収の弱いサンプルを評価する場合

各種発色試薬 (リンモリブデン酸試薬、ヨウ素、p-アニスアルデヒド等) を用いてサンプルスポットを確認する方法がございます。上記の場合、本 TLC 使用前にあらかじめ市販のシリカゲル TLC 等で発色試薬を使用し、スポットの発色性を確認して下さい。

分離例



※TFA=トリフルオロ酢酸、DEA=ジエチルアミン、AE=酢酸エチル

中圧カラムとの使用例

